

令和2年国勢調査
町会別依頼調査区数・調査員数（案）

令和2年国勢調査 町会別調査区数(案)

- 調査区数は現時点でのもの(今後増減する可能性あり)
○原則おひとり2調査区受け持ち
○1調査区およそ60～90世帯

町会名	調査区数	調査員 人数(予定)
仲町町会	298	152
堀江住宅自治会	18	7
小島町マンション自治会	3	1
葛西住宅自治会	4	2
なぎさニュータウン自治会	27	12
中葛西区営住宅自治会	1	1
ドル葛西自治会	1	1
公社東葛西第一住宅自治会	5	2
マンション葛西自治会	1	1
南葛西町会	89	43
公社東葛西第二住宅自治会	3	1
コーシャハイム南葛西五丁目自治会	16	9
臨海町二丁目自治会	12	5
南葛西五丁目アパート自治会	3	1
臨海町五丁目アパート自治会	8	4
シティコープ西葛西自治会	6	2
南葛西住宅自治会	5	2
西葛西ビューハイツ自治会	4	2
ヴェルレージュ自治会	1	1
ライオンズプラザ西葛西自治会	7	3
バームハイツ西葛西自治会	4	2
グランシティ東葛西自治会	2	1
都営船堀一丁目第二アパート自治会	4	2

令和2年国勢調査 町会別調査区数(案)

- 調査区数は現時点でのもの(今後増減する可能性あり)
- 原則おひとり2調査区受け持ち
- 1調査区およそ60～90世帯

町会名	調査区数	調査員 人数(予定)
宇喜田十八軒自治会	61	29
宇喜田棒茅場自治会	19	9
中組町会	10	6
宇喜田三角自治会	27	14
宇喜田新町自治会	31	16
宇喜田第一住宅自治会	6	3
宇喜田第二住宅自治会	14	5
宇喜田住宅自治会	4	2
東交葛西寮自治会	2	1
中葛西住宅自治会	2	1
宇喜田カメリア自治会	5	2
葛和自治会	3	1
西葛西ハイツ自治会	6	2
グリーンヒル西葛西1号館自治会	3	1
グリーンヒル西葛西2号館自治会	3	1
コンドミニアム葛西自治会	9	3
小島町会	157	84
小島町都営住宅親和会	7	3
小島町二丁目団地自治会	28	13
コンテ西葛西自治会	3	1
ライオンズマンション小島町自治会	2	1
公社新田住宅自治会	22	8
清新町都営住宅自治会	14	5
シティコープ清新自治会	7	3
清新北ハイツ自治会	18	6
清新プラザ自治会	10	4
西葛西公務員住宅自治会	12	6
清新南ハイツ自治会	10	4
清新中央ハイツ自治会	9	4
清新町2丁目第二アパート自治会	6	2
清新町一丁目アパート自治会	1	1
雷町会	55	28
新田町会	292	151

令和2年国勢調査 町会別調査区数(案)

- 調査区数は現時点でのもの(今後増減する可能性あり)
- 原則おひとり2調査区受け持ち
- 1調査区およそ60～90世帯

町会名	調査区数	調査員 人数(予定)
三角自治会	22	11
江戸川五丁目新和町会	16	9
熊野会自治会	14	7
二之江東町会	18	9
二之江八幡町会	16	9
二之江中央町会	33	17
二之江町会	11	6
新二之江町会	13	7
江戸川五丁目アパート自治会	3	2
江戸川ハイツ自治会	2	1
長島町会	182	96
桑川町親和会	58	30
東葛西一丁目団地自治会	2	1
桑川町住宅自治会	5	2
ハイコーポ長島自治会	1	1
自治会コミュニティー5	20	10
西船堀町会	15	8
船堀中央町会	25	13
船堀三丁目町会	44	22
船堀四丁目町会	44	22
船堀五丁目町会	28	15
船堀六丁目町会	22	10
船堀七丁目町会	18	8
都営船堀団地自治会	6	3
都営船堀一丁目アパート自治会	6	3
公団船堀一丁目団地自治会	15	5
ハイラーク船堀自治会	10	4
南船堀町会	4	2
南船堀団地自治会	1	1
宇喜田六軒町自治会	15	6
宇喜田七軒自治会	15	7
宇喜田十軒自治会	24	12
宇喜田十四軒自治会	32	16

令和2年国勢調査の実施について

1 調査の目的・意義

人口や世帯の状況を明らかにする最も基本的な調査として、大正9年(1920年)以降5年毎に実施され、今回が100年の節目の年となります。調査結果は、行政上の施策への利用(少子高齢化対策や防災計画など)や企業・学術研究で利用されるなど、様々な分野で活用されています。

2 調査の概要

- 調査期日 令和2年10月1日
- 調査対象 調査期日現在、日本に常住するすべての世帯(外国人を含む)
江戸川区：約35万世帯 約6,100調査区
- 調査員 約2,900人 ※一人当たり2調査区を基本とする予定です。

3 調査員の依頼について

今回も、地域事情に詳しい町会・自治会の方を中心をお願いしたいと思っております。

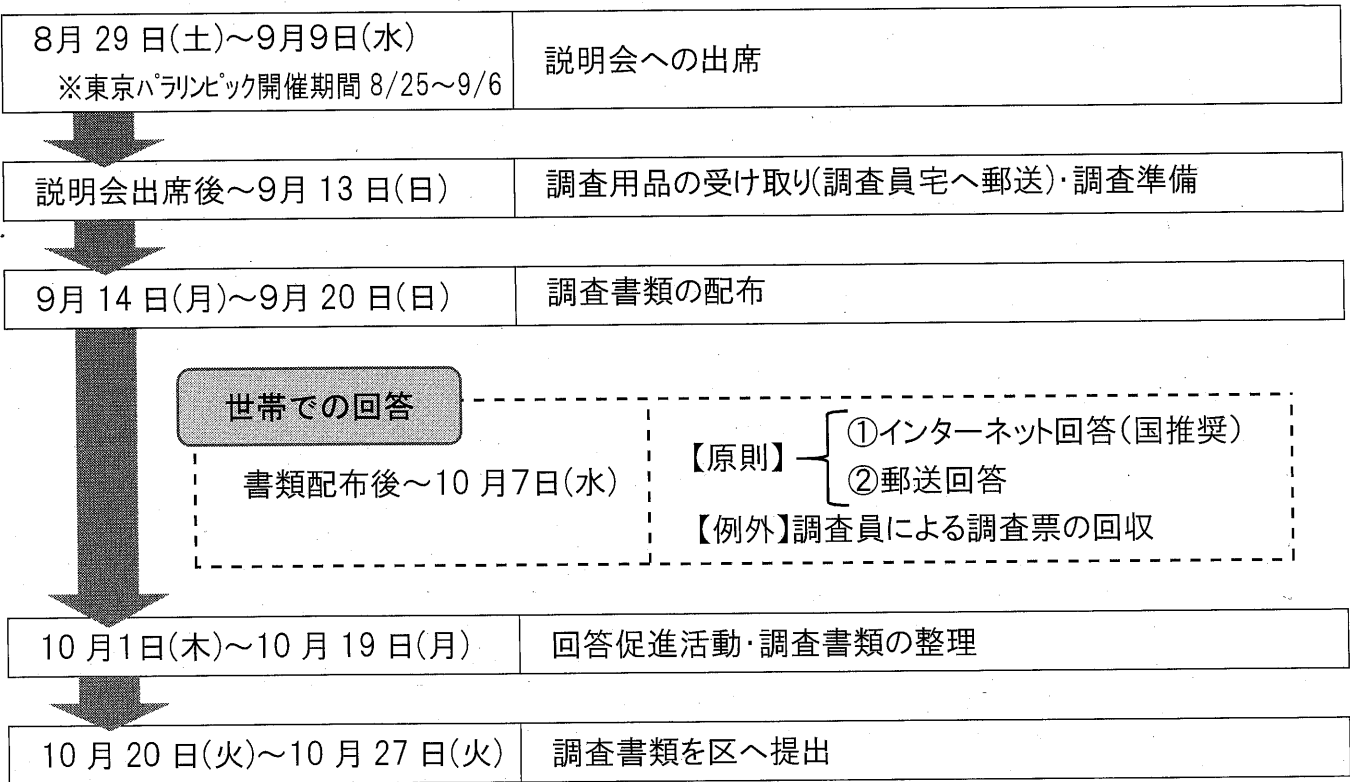
【依頼スケジュール】

- 令和2年2～4月 全町会・自治会長様への説明および調査員推薦依頼
- 5月 推薦いただいた調査員候補者へ確認書類送付
- 8月～ 調査員任命、調査員活動開始

4 調査員の仕事について

- 身分 非常勤の国家公務員(公務災害補償あり)
- 任命期間 8月下旬から10月下旬(2か月)
- 報酬 2調査区 65,000～75,000円前後 ※調査世帯数により異なります。

○調査員の仕事の流れ



前回(平成27年調査)からの主な改善点

- 二段階配布から同時配布へ調査方法が変更
- 《H27》 インターネット関係書類のみ配布 → 回答状況確認 → 紙の調査票の配布 → 回答促進活動・調査書類の整理
- 《R2》 インターネット関係書類と紙の調査票の同時配布 → → → 回答促進活動・調査書類の整理

5 調査員への支援体制について

- 指導員の配置 調査の支援を行う指導員(区職員)を約610人任命し、調査員5人に対し1人の割合で配置します。
- コールセンターの設置 国が設けるコールセンターとは別に、江戸川区のコールセンターを前回以上に拡充し、設置します。

問合せ先 江戸川区 経営企画部 広報課 統計係 Tel 5662-6169

